



めいほうかんホームページ <http://www.at-mhk> にて川崎町安宅本校の様子紹介中 [honkou-soudan@at-mhk.jp](mailto:honkou-soudan@at-mhk.jp) (メールはこちらにどうぞ)

明蓬館高校は 2009 年 4 月、閉校となった旧安宅小学校を活用して開校した広域通信制高校です。毎日通えるスクールコースもあります。インターネットをフルに活用し、成果物やテストで学習を評価、年4日間福岡安宅(あたか)の本校にてスクーリング(面接授業)を受ける学習システムです。

自らの強みから子どもたちの弱みを見出す事なかれ

校長 日野公三

先生とは先に生まれただけの人です。  
 でも本当は、先に先に生きていくべき人なのです。  
 時に生徒とともに、時に生徒の視線を背中に浴びながら挑戦する人であるべきです。  
 自らの強みから子どもたちの弱みを見出してはいけません。  
 先んじて生きる人だからこそ生徒のレスpektをもらえる人なのです。

スクーリング特集(3キャンパス)



開講式、まだ皆緊張しています。



本校所属生徒 内訳 (10/1 付)		
本校生徒	サポート校	合計
82名	18名	100名

明蓬館全校  
433名



果樹園レストランラピュタでは、杉本オーナーのハーブ教室。10種類のハーブを摘んで香りや味を体感し、その効能や使い方を学びました。

理科全般は近隣の川の水質調査をし、浅海先生より環境保全について学びました。



吉田先生の体育は緊張感の中にワクワクがあり、3時間があっという間に過ぎていきます。



西日本豪雨から見事復活した魚樂園。雪舟の庭と水墨画について学びました。



校章のコンセプト

めいほうかんホームページ <http://www.at-mhk> にて川崎町安宅本校の様子紹介中 [honkou-soudan@at-mhk.jp](mailto:honkou-soudan@at-mhk.jp) (メールはこちらにどうぞ)

「@」をモチーフに図案化。そこから伸びゆく新芽と中心に配した笑顔は、卒業する頃には自分の立ち位置を見つけ強く明るい人間になってほしいという学校の願いを表現しています。

スクーリング終わる

9月の最後の週、本校にてスクーリングが行われました。

対象は馬のお世話等をしながら学んでいる八街キャンパス(千葉県)、洋裁の技術を学んでいる登戸キャンパス(神奈川県)、大学受験等力を入れている東広島キャンパス(広島県)の3キャンパスの生徒達です。

源じいの森ホテル館に宿泊しながら、本校にて3泊4日のスクーリング(面接指導)を行いました。川崎町では果樹園レストランピュタでのハーブ教室は、生徒達ほぼ初めての体験で試行錯誤しました。一番お楽しみのランチバイキングも堪能したようです。

昨年の西日本豪雨から復活を遂げた、魚楽園では英語版のガイドを翻訳して雪舟や水墨画について学びました。秋の紅葉も楽しみです。

理科では今年初めての取り組みで、安宅川、英彦山川、今川、学校プールの水質調査をし、環境について各々想いを馳せる良い機会になりました。

10月、11月、12月と全国から、この川崎町、本校へたくさんの生徒達が集います。川崎町の素晴らしさをどしどし発信していきたいと思ひます。

統括副校長 小賀 友子

9月の調理実習～秋の行楽弁当～



秋鮭のソテー  
ピーマンのおかか合え  
ベーコンのアスパラ巻き  
ポテトサラダ  
紫蘇と胡麻の混ぜご飯

学校周辺の名勝地



個別相談・学校見学実施中



行楽弁当を持って、学校のすぐ裏にある「安宅の滝」に足を延ばしました。不動明王や羅漢群等、身近なところに素晴らしい名勝があります。滝の水もきれいで清涼感いっぱいでした。ホテル部の活動ではホテルの里の清掃と、カワナ(ホテル幼虫の餌)の捕獲に出かけました。

中3生オープンスクール(学校見学・個別相談)

随時行っていますのでご連絡ください。

0947(49)5111 担当:小賀